

◆ 確認問題 ◆

→p.100

- 1 (1) 関ヶ原の戦い (2) 幕藩体制  
 (3) 譜代大名 (4) 武家諸法度  
 (5) 参勤交代 (6) 五人組  
 (7) 朱印船 (8) 日本町  
 (9) 島原・天草一揆 (10) ポルトガル  
 (11) オランダ (12) 朝鮮通信使  
 (13) アイヌの人々 (14) 蔵屋敷  
 (15) 西廻り航路
- 2 (1) 徳川綱吉 (2) 享保 (3) 近松門左衛門  
 (4) 公事方御定書 (5) 打ちこわし  
 (6) 株仲間 (7) 松平定信 (8) 大塩平八郎  
 (9) 天保 (10) 寺子屋 (11) 本居宣長  
 (12) 葛飾北斎
- 3 (1) 名誉革命 (2) 人権宣言 (3) 産業革命  
 (4) アヘン戦争 (5) 太平天国の乱  
 (6) 南北戦争 (7) ビスマルク

◆ ビジュアルチェック ◆

→p.101

- 1 A 関ヶ原 B 参勤交代  
 C 島原・天草 D ポルトガル E 享保  
 F 田沼意次 G 寛政 H フランス革命  
 I 異国船打払令〔外国船打払令〕  
 J 大塩平八郎 K アヘン L 天保
- 2 A 老中 B 京都所司代
- 3 A 百姓 B 武士 C 町人
- 4 大阪
- 5 A イギリス B アメリカ C フランス
- 6 A 上方 B 近松門左衛門 C 松尾芭蕉  
 D 浮世絵 E 江戸 F 十返舎一九

◆ 練習問題 ◆

→p.102 ~ p.103

- 1 (1) ①武家諸法度 ②(例) 大名に、1年おきに  
 領地と江戸を往復させる制度。 (2) エ  
 (3) エ (4) ①エ ②イ, ウ ③イ
- 2 (1) ア (2) bウ cエ dア fイ  
 (3) (例) 一揆の中心人物をわからないようにす  
 するため。〔対等な連帯感を示すため。〕  
 (4) ロシア (5) 化政文化 (6) エ  
 (7) ウ

- 3 (1) ア (2) ウ (3) エ  
 (4) Aエ Bイ

解説

- 1 (1)② 領地と江戸の往復について書く。大名の妻  
 子を江戸の屋敷に住ませたことを加えても  
 可。  
 (2) 尾張・紀伊・水戸の徳川氏を御三家という。  
 親藩は徳川家の一門、譜代大名は古くからの徳  
 川家の家臣である。親藩や譜代大名は、関東、  
 東海、近畿などの重要な地方に配置された。  
 (3) 資料3は朱印状である。朱印船貿易がさかん  
 になると、多くの日本人が海外に移住し、東南  
 アジアの各地に日本町ができた。  
 (4)① 幕府は、1641年に、平戸にあったオランダ  
 商館を長崎の出島に移し、ここだけで貿易を  
 許した。オランダの商館長は、毎年江戸に出  
 向いて将軍に面会し、海外の情報をオランダ  
 風説書にまとめて差し出していた。  
 ② 中国船とオランダ船が、長崎に限って貿易  
 を許された。このような、禁教、貿易統制、  
 外交独占の体制を鎖国という。  
 ③ b 朝鮮との国交は豊臣秀吉の朝鮮侵略以後  
 断絶していたが、対馬藩の仲立ちで家康のと  
 きに国交を回復した。
- 2 (1) イの近松門左衛門は人形浄瑠璃の台本、ウの  
 菱川師宣は浮世絵、エの松尾芭蕉は俳諧。  
 (3) 中心人物を隠す目的とともに、「心を一につに  
 する」という一揆の性格について述べてもよい。  
 (4) 16世紀末以降シベリアに進出したロシア人  
 は、オホーツク海まで勢力を広げていた。  
 (6) 天保のききんで餓死者が出て、百姓一揆や打  
 ちこわしがひんばんにおこるなか、大塩平八郎  
 は、幕府が貧しい人々を助けないことにいきど  
 おり、1837年、大阪で門弟らと兵を挙げた。
- 3 (1) ピューリタンはイギリスのカルバン派のプロ  
 テスタント。革命の結果、いったん王政が倒れ  
 た。  
 (2) フランス革命で出された人権宣言である。「自  
 由・平等」、「主権は国民」の言葉に注目する。  
 (3) 18世紀末にイギリスからの独立戦争に勝利し  
 たアメリカ合衆国である。エはロシアのこと。  
 (4)A インドでは、イギリスの安い綿織物が大量  
 に流入したことに反発した人々によりインド  
 大反乱がおこった。  
 B 中国(清)では、三角貿易によりインドか  
 らアヘンが密輸されたことが原因でイギリス  
 との間に戦争がおこった。